



— 企業を育て 地域を伸ばす 商工会議所 —

# 商工会議所報

2017

4 月

NO.165

年4回発行

～ おもな内容 ～

平成29年度事業計画・収支予算・・・2

新会員の紹介・・・・・・・・・・・・・・3

景気動向調査報告・・・・・・・・・・・・4～5

労働保険年度更新・・・・・・・・・・・・6

新会員 ZOOM UP!・・・・・・・・・・・・8

●平成29年度事業計画・収支予算が承認されました●  
●平成28年下半期景気動向調査結果●



【伊予市宮下の桜】

発行所:伊予商工会議所  
〒799-3111

愛媛県伊予市下吾川1512-6

TEL:089-982-0334 FAX:089-983-2227

E-mail:info@iyocci.jp

【基本計画】

我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、個人消費も持ち直しつつあり緩やかな回復基調が続いているものの、米国ではトランプ新政権から矢継ぎ早に出されたTPP離脱などの大統領令によって、世界経済への不透明感が強まるなど経済政策に対する不安が高まっています。

一方、地方においては、中国経済の減速による受注・売上の減少、人手不足を背景とする人件費の上昇など、中小企業・小規模事業者の景況感としては、改善に向けた動きが鈍く足踏み状況が続いています。

本年度、伊予商工会議所は創立70周年の記念すべき節目を迎え、改めて商工会議所設立の原点の精神に立ち返り、企業の活力強化、地域経済活性化、政策提言、組織・財政基盤の強化に積極的に取り組んでまいります。

さらに、地域総合経済団体である伊予商工会議所は、伊予市をはじめとした多くの関係機関・団体との連携を密にし、地域の課題解決に取り組み、会員の皆さまに信頼され、期待される商工会議所を目指して、次の諸事業に積極的に取り組んでまいります。

【重点事業】

1. 中小・小規模企業経営支援事業の強化
  - (1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業
  - (2) 伊予市中小企業制度資金利子補給制度事業
  - (3) 創業支援事業
  - (4) 求職者マッチング支援事業
  - (5) 伊予市地域景気動向調査事業
  - (6) 消費税軽減税率対策窓口相談等事業
  - (7) IT活用・販路開拓支援
2. 地域資源等を活用した地域活性化の推進
  - (1) 得するまちのゼミナール  
「郡中まちゼミ」地域活性化事業
  - (2) 独身者交流支援事業
3. 建議・要望活動の展開
4. 伊予市との連携
5. 組織・財政・運営基盤の強化
6. 関係団体の指導育成及び社会奉仕団体活動への支援



平成29年度収支予算 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

総括表 (単位：千円)		一般会計 (単位：千円)				中小企業相談所特別会計 (単位：千円)			
会計別	予算額	収入の部		支出の部		収入の部		支出の部	
		科目	予算額	科目	予算額	科目	予算額	科目	予算額
一般会計	53,406	会費	17,650	事業費	13,441	補助金	25,785	事業費	4,156
中小企業相談所特別会計	34,281	事業収入	10,957	管理費	26,311	委託金	515	管理費	27,625
法定台帳関係費特別会計	451	交付金	12,746	積立金	500	事業収入	1,806	繰入金	2,500
共済事業特別会計	12,069	雑収入	690	繰入金	9,674	雑収入	1		
退職給与資金特別会計	41,777	繰入金	4,381	予備費	3,480	繰入金	6,174		
会館特別会計	22,294	積立金 取崩収入	1,300						
議員研修積立金特別会計	1,077	繰入金	5,682						
労働保険事務組合報奨金特別会計	1,650								
特定退職金共済事業特別会計	23,147								
70周年記念事業特別会計	1,301								
合計	191,453	合計	53,406	合計	53,406	合計	34,281	合計	34,281

平成29年度商工会議所会費の納付をお願いする時期となりました。会員事業所の皆様には、5月中旬に「口座振替」のお知らせを送付させていただきます。

平成29年度の会費は6月30日(金)にご指定の預金口座から引き落とさせていただきます。

また、口座振替の手続きをすまされていない会員事業所の皆様には、職員がお伺い致しますのでよろしくお願い申し上げます。

※「口座振替」の申し込みは、  
当所総務課までご連絡下さい。 Tel982-0334

経済成長著しいフィリピンへの進出を後押しするため、県と県商工会議所連合会がミッション団を派遣し、当所の副会頭である武内社長(山陽物産株)も参加しました。



先行してフィリピン入りしていた中村県知事は、特区内に進出した県内企業をバックアップする「企業支援プログラム」等を盛り込んだ覚書締結式を行いました。

ミッション団においては、1月17日～25日まで現地企業との商談会や、企業視察などを行い、今後の事業展開へ結びつけることができました。

### 伊予商工会議所de愛イベント Vol.5

商工会議所では、第5回の独身者交流イベントを5月21日(日)に花の森ホテルにおいて開催いたします。

参加を希望される方は、えひめ結婚支援センターのメルマガにご登録いただき、下記HPよりお申込みいただくか、同封チラシ裏面の必要事項を記入の上、FAX・郵送・はがきでお申込みください。

[http://www.msc-ehime.jp/deal\\_event/](http://www.msc-ehime.jp/deal_event/)

なお、FAX等にてお申込みの場合は、えひめ結婚支援センターへのユーザ登録は、当所で行いますので、ご了解いただき、お申し込みください。

昨年開催の第3回目は6組、第4回目は6組のカップルが誕生いたしました。

### ザ・ビジネスモール(商取引支援サイト)

ザ・ビジネスモールは、日本全国の企業を応援する商取引支援サイトです。商工会議所・商工会の会員企業のビジネスマッチングを促進します。

「自社をPRしたい」、「自社の技術・強みをもってもらいたい」、「ビジネスパートナーを探したい」、「仕入先を見つめたい」、「複数の企業から見積もりをもらいたい」、「販路を拡大したい」等、貴社の課題解決にお役立て下さい。

現在、24万社以上が登録。登録は無料。一部有料サービスあり。

<http://www.b-mall.ne.jp/>

詳しくは、当所までご連絡ください。Tel982-0334

### 新会員の紹介 (敬称略) 平成28年12月16日～平成29年4月1日

新しく会員としてご入会いただきありがとうございます。お気軽に会議所をご利用下さい。

事業所名	代表者	業種	所在地
㈱国際旅行	種植 剛	旅行斡旋業	松山市室町2-7-5
四国ガーデン株	和泉 卓也	園芸業	伊予市上三谷甲1606-4
リブレス	松井 克範	溶接業	伊予市米湊633-17
Atrium Ren	桐岡 敦子	内装業	伊予市稲荷551-3
小野建工	小野 和也	建設業	伊予市下吾川2045-5

(備考)新会員のうち、名簿の公表を希望されない事業所は掲載しておりません。

【当所の会員増強にご協力下さい!】※当所では年間を通して新規会員の加入勧奨に努めております。「商工会議所法」という法律により設立された商工会議所は、全国に514あり、地区内の商工業における総合的な改善発達と社会一般の福祉の増進に資することを目的として活動しております。現在当所においても約800事業所が会員に加入されておりますが、地域唯一の総合経済団体として組織力を強化し、地域商工業者の声を政策提言等へより強く反映させるため、まだ会員になられていない事業所を是非ご紹介下さいますようお願い申し上げます。

年会費の金額は次のとおりです。

★法人会員4口 年会費12,000円

★個人会員2口 年会費 6,000円

# 伊予市地域景気動向調査について

このたび、伊予市地域景気動向調査にご回答をいただきました事業所の皆様には、ご多忙のところご協力を賜り誠にありがとうございました。

その第4回目の調査結果がまとまりましたのでご報告いたします。

なお、調査結果の詳細につきましては、商工会議所のホームページに掲載をいたしますので是非ご活用ください。

調査対象期間	平成28年下半年(平成28年7月～12月)
調査対象業種	小売業・サービス業・卸売業・製造業・建設業
調査対象件数	762事業所(前回780事業所)
回収件数	313事業所(前回357事業所)
回収率	41.1%(前回45.8%)
集計・分析	長尾経営管理事務所 中小企業診断士 長尾 要

## 調査結果の総括

### 1 平成28年の経営状況及び平成29年1月～6月の予測

次の表1は各調査項目を3点満点で表わし、数値が上がるほど経営において良い状況を示している。以下、項目の状況を対比すると次のとおりとなる。

調査項目	前期実績 (1月～6月)	後期実績 (7月～12月)	比較	次期予測 (29年1月～6月)
1. 業界全体の景況	1.53	1.62	0.09	1.57
2. 自社の景況	1.64	1.64	0.00	1.61
3. 市場の競争	1.38	1.41	0.03	1.42
4. 売上高の状況	1.63	1.65	0.02	1.57
5. 仕入価格の状況(低下)	1.64	1.70	0.06	1.64
6. 労務費の状況(減少)	1.83	1.81	-0.02	1.82
7. 燃料費の傾向(減少)	1.83	1.77	-0.06	1.69
8. 収益(経常利益)の状況	1.60	1.58	-0.02	1.57
9. コストアップの価格への転嫁	1.59	1.58	-0.01	1.60
10. 消費税の価格転嫁	1.79	1.95	0.16	1.92
11. 従業員数(不足)	2.33	1.74	-0.59	2.27
12. 設備資金の調達状況	1.84	1.89	0.05	1.86
13. 運転資金の調達状況	1.85	1.90	0.05	1.87
14. 金利の動向(低下)	2.20	2.10	-0.10	2.06
15. 取引条件の改善状況	1.92	1.94	0.02	1.94
16. 従業員の高齢化の改善	1.42	1.40	-0.02	1.37

#### (1) 業界全体及び自社の景況

平成28年後期の集計企業全体での評価点は景況は悪いとしているが、平成27年前期の水準まで戻ってきている。すなわち、悪いながらも景気は回復傾向にあるといえる。

#### (2) 市場の競争

市場の競争は業種にかかわらず非常に厳しいとの評価であるといえる。今後についてもその傾向は変わらないと経営者は意識している。

#### (3) 売上高

売上高の傾向は市場の競争よりは評価点は高く、厳しい中でも経営者は健闘していることを示している。しかし今後については楽観視しておらず厳しい状況(売上高の低下)が待っているとの評価である。

#### (4) 仕入価格・労務費・燃料費

材料の仕入れ価格・燃料費が上昇していると評価する企業が多くあり、この傾向は今後も続くと予測している。労務費は28年前期までは上昇傾向にあったが、同年後期は若干ではあるが低下傾向にあるとの評価である。

#### (5) 収益(経常利益)

売上高が一段と厳しくなる中、収益は改善された実績となった。これは、先の仕入価格・労務費・燃料費の改善によるものであり、特に労務費と燃料費の改善が大きく寄与している。しかし、売上高の回復が見られないこともあり、29年は前年実績を下回る厳しい予測となっている。

## 2 経営の課題

以下の表から読み取れるのは、経営環境は競争環境の厳しさからか売上高が低下している。また仕入れ価格は低下してきたが、他のコストアップを価格に転嫁できず、このために収益性は低下している。

燃料費の低減、労務費の低下があり、仕入れ価格も若干低下傾向が見えることで収益（経常利益）の向上傾向が見え始めて来た。

しかし、コストアップの価格への転嫁や労務費の吸収を徹底しなければ収益力の向上は望めない。経営管理を確実に実行し、生産性向上に向けて努力することが重要である。

前 期(平成28年1月～6月)				後 期(平成28年7月～12月)				
経 営 課 題 項 目	回答数	支持率	割合	前期の 順位	経 営 課 題 項 目	回答数	支持率	割合
競争の激化	110	28.4	8.3	5	社員の高齢化	101	32.3	8.2
需要の停滞	109	28.1	8.3	2	競争の激化	92	29.4	7.4
原材料・仕入原価の上昇	109	28.1	8.3	4	原材料・仕入原価の上昇	91	29.1	7.4
社員の高齢化	96	24.7	7.3	3	需要の停滞	87	27.8	7.0
設備の老朽化	75	19.3	5.7	6	設備の老朽化	80	25.6	6.5
後継者	64	16.5	4.8	8	人手不足	64	20.4	5.2
人手不足	58	14.9	4.4	7	後継者	60	19.2	4.8
価格に税・コストアップを転嫁できない	54	13.9	4.1	9	価格に税・コストアップを転嫁できない	45	14.4	3.6
同業店の進出	42	10.8	3.2	12	大型・中型店との競争激化	45	14.4	3.6
人件費高	39	10.1	3.0	13	燃料費の高騰	45	14.4	3.6
大型・中型店との競争激化	38	9.8	2.9	11	人件費高	42	13.4	3.4
燃料費の高騰	35	9.0	2.6	14	消費者ニーズの変化	40	12.8	3.2
消費者ニーズの変化	34	8.8	2.6	10	同業店の進出	35	11.2	2.8
運転資金の資金繰り難	32	8.2	2.4	18	新規参入の増加	28	8.9	2.3
民需の停滞	29	7.5	2.2	16	民需の停滞	27	8.6	2.2
下請け従業員の確保難	24	6.2	1.8	15	運転資金の資金繰り難	24	7.7	1.9
新規参入の増加	23	5.9	1.7	21	取引条件の悪化	24	7.7	1.9
設備不足	21	5.4	1.6	17	下請け従業員の確保難	23	7.3	1.9
官公需の停滞	20	5.2	1.5	20	官公需の停滞	21	6.7	1.7
取引条件の悪化	20	5.2	1.5	24	パート従業員の不足	21	6.7	1.7
異業種からの参入	17	4.4	1.3	25	品質管理	20	6.4	1.6
人手過剰	17	4.4	1.3	27	下請け単価の上昇	17	5.4	1.4
パート従業員の不足	17	4.4	1.3	19	設備不足	16	5.1	1.3
品質管理	17	4.4	1.3	22	異業種からの参入	13	4.2	1.1
在庫過剰	14	3.6	1.1	28	環境対策	11	3.5	0.9
下請け単価の上昇	14	3.6	1.1	30	設備資金の資金繰り難	10	3.2	0.8
環境対策	8	2.1	0.6	26	在庫過剰	7	2.2	0.6
円対策	8	2.1	0.6	32	代金の回収難	6	1.9	0.5
設備資金の資金繰り難	7	1.8	0.5	29	円対策	4	1.3	0.3
金利負担の増加	6	1.5	0.5	31	金利負担の増加	4	1.3	0.3
代金の回収難	3	0.8	0.2	23	人手過剰	3	1.0	0.2
回答総数	1,321		100.0		回答総数	1,238		100.0
回答事業所数	388				有効回答者数	313		

## 3 設備投資の状況

(1) 設備投資を実施したのは、313事業所中58事業所である。実施事業所率は前期調査の24.6%から18.5%に低下した。実施事業所数が最も多かった業種は製造業・建設業で両業種とも15事業所である。次いでサービス業の14事業所、小売卸売業の7事業所と続いている。これを業種別実施事業所率でみると、もっとも高いのは製造業の30.6%で、次いで運輸業の30.0%、サービス業の21.2%と続いている。

一方、業種別の投資件数が多い3業種は以下のとおりである。

1位 製造業 24件 2位 サービス 20件 3位 建設 19件

(2) 主要投資項目及び全体に対する割合は以下のとおりである。

1位 付帯設備 29件(38.7%) 2位 車両運搬具 18件(24.0%) 3位 OA機器 13件(16.8%) 順位・件数こそ違おうが、前年も同様の設備内容となっており、車両運搬具、OA機器、付帯設備が3大投資費目である。

## 労働保険の年度更新は お早目に！！

年度更新期間

6月1日(木)～7月10日(月)

今年度も労働保険の年度更新手続きの時期がやってきました。

労働保険に加入されている事業主の方々は、平成28年度に申告納付した概算保険料の確定精算と、平成29年度の概算保険料の申告・納付手続き及び一般拠出金の申告・納付手続きを期間中に行わなければなりません。この手続きを、「6月1日から7月10日までの間」に行っていただくことになっております。年度更新の時期が社会保険の算定基礎届の提出時期と重なりますので、手続きの準備はお早めをお願いします。

※ご不明な点がございましたら、愛媛労働局・松山労働基準監督署・ハローワーク松山にお問い合わせください。

なお、当商工会議所(労働保険事務組合)へ事務委託されている事業主におかれましては、後日送付いたします年度更新に関する「算定基礎賃金等の報告」等の書類を提出期限(封筒表に記載)までに必ず当商工会議所までご提出下さい。

※提出期限は厳守して下さい

## 労働保険事務組合を ご利用下さい！！

労働保険(労災保険・雇用保険)への加入手続きや保険料の納付手続き、雇用保険の被保険者に関する手続きなど、労働保険事務の処理は専門の担当者をおくことのできない中小企業の事業主にとっては事務の負担となってしまいます。

「労働保険事務組合」とは、このような事業主の事務の負担を軽減するために、中小企業の事業主を構成員とする商工会議所等の団体が、事業主に代わって労働保険の事務処理をする制度です。

伊予商工会議所では、厚生労働省の認可を受けて、この「労働保険事務組合」となっておりますので、特に労働保険に未加入の事業主におかれましては、事務委託されることをお勧め致します。



お問い合わせ  
労働保険事務組合

伊予商工会議所 宇都宮・泉 まで  
Tel 982-0334

## 労働保険年度更新 申告書受付会のご案内

愛媛労働局では、この年度更新手続きを円滑に行うために、伊予商工会議所において「年度更新申告書受付会」を開催致します。ぜひご利用下さい。

### ◆年度更新申告書受付会

6月21日(水)午前10時～午後2時

伊予商工会議所 3階 大会議室

※本年も、受付会は1回のみです。

### ■お問い合わせ

愛媛労働局 労働保険徴収室

Tel 935-5202

## 平成29年度(4月分給与より適用)の 雇用保険料率に変更されました

事業の種類	雇用保険料率	事業主負担率	被保険者負担率
一般の事業	9 /1000	6 /1000	3 /1000
農林水産 清酒製造 の事業	11 /1000	7 /1000	4 /1000
建設の 事業	12 /1000	8 /1000	4 /1000

## 青年部

活動通信

交流会・例会の開催、全国大会へ参加



### 多度津YEGとの交流会を開催

去る1月28日(土)、伊予カントリークラブにおいて、姉妹YEGである多度津YEGとの親睦ゴルフ&懇親会を開催致しました。

親睦ゴルフではアイアンを経験者がパットを未経験者がそれぞれ担当し未経験者でも楽しめるように工夫をしました。

交流会を重ねる度に深まっていく絆が、今後のYEG活動の更なる発展の礎となるものと確信しております。



### 第5回例会を開催(商工会議所との共催)

平成29年2月3日(金)、伊予商工会議所3階において例会を開催致しました。例会では愛媛マンガリンパイレーツの監督河原純一氏を講師にお迎えし、プロ野球選手時代の指導者やチームメイトとの出会い、実践を通じて学んだことを踏まえ、仕事における人間関係の大切さなどについて講演をして頂きました。

### 全国大会北海道いわみざわ大会に参加

2月24日(金)~2月25日(土)の2日間、日本商工会議所青年部第36回全国大会北海道いわみざわ大会が盛大に開催され、全国各地から約5,000名の青年部メンバーが岩見沢の地に集結致しました。

大会は、前泊者交流会から始まり、清水宏保氏・田中雅美氏を招いての記念講演、大懇親会、記念事業、記念式典、分科会、物産展、エクスカージョンが行われ、全国のメンバーとの交流と研鑽が図られました。

北海道の寒さとは裏腹に青年部員の熱意は上昇し大会は大成功でした。この大会で学んだ経験を今後の活動に活かしていかなければならないと思います。

会社経営も青年部活動も今大会の様に熱意を持って取り組んでいきましょう。



## 女性会

活動だより

講演会の開催・県連研修会へ参加



### 商工会議所との共催で講演会を開催

平成29年1月23日(月)、19時から、(尙)みかん山プロダクション代表取締役の辻イト子さんを講師にお迎えし、『いくつになっても輝き続けるために』というテーマで講演していただきました。当日は、22名の方にご参加いただきありがとうございました。

40歳半ばにして専業主婦から芸能界へ転身され、現在も主婦タレントとしてテレビや映画で活躍中の辻さんですが、知的障害をもつ娘さんとの関わり方など、ご苦労も多かったようです。子育てでの奮闘や、その中で自身が輝き続けるために見つけた芸能活動を始めたきっかけなど、とても楽しくユーモアを交えながらお話していただきました。

また、辻さんは、自身が生産している温州みかんを使った「みかん飴」の販売も行っており、販売額は障害者支援になっています。



### 四国大会高知総会に参加

平成28年11月10日(木)ホテル日航高知旭ロイヤルで、四女連主催の高知総会が開催され、山崎会長以下5名が参加しました。第20回を迎える平成29年度は、松山市で開催されることが決定しており、大会旗の引き渡しを受け、愛媛県連で一致団結して成功させたい思いが強くなりました。



研修会では、作家であり高野山真言宗僧侶である家田荘子さんをお迎えし、「四国遍路と、おもてなしの心」のテーマでご講演いただきました。

道中の険しさや美しい風景、札所での出来事など、さまざまなエピソードを聞かせていただきました。

### 中予ブロック研修会に参加

平成29年1月25日(水)ホテルJALシティ松山で開催された研修会に参加しました。

講師は、ボイストレーナーの毛利大介さん。他人が感じる印象の38%は「声」です。声は意識して訓練することで、TP0に応じた使い分けができるようになるとのことで、「息の使い方」や「声の響かせ方」などの練習方法を学びました。

**四国ガーデン株式会社**

代表取締役 和泉 卓也

当社はオフィスへの観葉植物のレンタル事業、胡蝶蘭やフラワーアレンジなどの贈答用のお花、造園施工といった植物を取り扱う事業を県内を中心に行っております。また、一般の園芸店では入手の難しい花苗や樹木類などを通信販売を通して全国にお届けしております。近年では自社による輸出入を拡大し、国内外への卸売り事業に力を入れています。今後も「植物と人を繋ぐ絆」としてその存在価値を高めてまいりたいと考えております。



- 住所 伊予市上三谷1606番地4
- TEL 089-983-3232
- FAX 089-983-3865
- MAIL info@shikoku-garden.com
- HP http://shikoku-garden.com

**Atrium Ren -アトリウム レン-**

代表 桐岡 敦子

2000年に独立起業し現在に至ります。  
当初はインテリア(主にクロス・カーテン施工)が中心でしたが、現在はパーソナルカラー診断(似合う色)や、オーラソーマ(カラーセラピー)など幅広く提供し、あなた本来の輝きをトータルにアドバイスしております。詳しくはHPをご覧ください。



- 住所 伊予市稲荷551-3
- TEL 089-983-6777
- FAX 089-983-6779
- MAIL atriumren@cube.ocn.ne.jp
- HP http://atriumren.com

**商工会議所おすすめ！共済**

～まごころ共済(自動車共済)～

**自動車事故の  
もう一つの安心！**

車種	共済金額：300万円	
	年払	月払
自家用乗用自動車	12,100円	1,210円
自家用軽乗用自動車	7,600円	760円
自家用普通貨物自動車(2t超)	19,600円	1,960円
自家用普通貨物自動車(2t以下)	16,600円	1,660円
自家用小型貨物自動車	12,100円	1,210円
自家用軽貨物自動車	7,600円	760円

補償内容	負傷者が	
	「契約者側」の場合 (契約車両同乗者を含む)	「相手側」の場合 (契約者側に過失がある場合に限り)
死亡共済金	300万円	共済契約者の経済的負担を補うため 300万円までの実費 死亡臨時費用共済金(一時金)30万円
後遺障害共済金	300～12万円	300～12万円 算定された額を限度として実費を支給
入通院共済金	入院日額 (1人あたり)	左記の日額により、 300万円までの実費 入通院臨時費用共済金(一時金) (3日以上入通院で1事故につき) 3万円
	通院日額 (1人あたり)	
	1事故につき入院、通院合 1日最高18,000円	